ぞうぐみだより

2023年度
3月号

社会福祉法人 尚徳福祉会 生麦保育園

春の訪れを、あちらこちらで感じられるようになってきました。一年間過ごしてきたクラスでの、最後の一ヶ月。卒園を楽しみにしている反面、小学校という新しい場所に不安を感じている子もいるようです。その不安を期待に変えられるよう言葉がけや日々の保育を考え、残りの保育園生活が子どもたちにとって有意義なものになるよう工夫していきたいと思います。

恵方巻

恵方巻を朝から楽しみにしている様子の子どもたち。自分たちで作って食べられることを喜んでやる気満々な気持ちで、調理さんの話を聞いていました。今年の食べる向きは、東北東で恵方巻きの中身の具の由来や節分に何で恵方巻きを食べるのかなど、大きな手作りの布の恵方巻きを使って教えてくれました。きりん組の時に経験したこともあって、積極的に手際よくのりに酢飯をのせて、具を乗せるとくるっと巻いて、上手な恵方巻きが出来ました。東北東を向いて無言で食べたら「おいしい！」と何度も作ってお替りをしていました。

❀ひなまつり制作❀

折り紙やはさみを使うのが、とても上手になったので、３段飾りに挑戦しました。ひなまつりの話や園のお雛様を見て、好きな柄や色の折り紙を選び、顔を丸く切ることや自分で着物のバランスを考えながら取り組んでいました。できあがったおひなさまを並べて画用紙に貼るのもバランスを考えて貼らなければいけないことを経験して分かった様子が見られました。

☆彡お別れ遠足☆彡

待ちに待ったお別れ遠足、何日も前から「あと〇にちねたらえんそくだね！」と友だちや保育者に言い合いながら、楽しみにしているぞう組でした。当日は天候が雨になりに気温も低かったので、上着にレインコートを着て電車に乗り無事にはまぎん子ども宇宙科学館に着きました。初めに楽しみにしていたプラネタリウムは、暗くなると不安気な様子の子もいましたが、保育者の横に座り手を繋ぐと安心して、妖怪ウォッチの妖怪や星の話を興味津々に見たり、聞いたり、答えたり笑ったり最後まで楽しんでいました。体を使ってのトレーニング研修では、惑星ジムが人気で繰り返し遊んでいました。宇宙研究室は楽器を使ったビーコロやボールを転がし積み木を倒す遊びを友だちと楽しんでいました。お弁当も朝から楽しみにして喜んで食べていました。

＊～＊～＊～＊～＊～＊～小学校交流会～＊～＊～＊～＊～＊～＊

２月の小学校との交流会は、５年生と１年生との交流会でした。５年生とは、体育館でモルックのゲームをしました。グループに分かれて自己紹介をし、名前を書いてくれたお花の名札を掛けてもらい嬉しそうな表情が見られました。ゲームのルールも優しく丁寧に教えてくれて応援したり、励ましたり、大喜びの子どもたちでした。楽しかった思いや感謝の気持ちを手紙にして届けました。１年生との交流会は前回があったので、緊張なく自己紹介をし、ペアを組んで各学習のコーナーを周りました。音楽やひらがなに英語に算数や粘土など沢山のコーナーがあって、興味関心をもって参加しました。後半は５年生と教室探検をし、一つ一つの部屋の案内を優しく丁寧に教えてもらい、益々小学校への期待が膨らんで、楽しみなぞう組です。

❀卒園を祝う会❀

- ３月２３日(土)９：１０～開始となります。　**※集合時間は後日、別紙参照になります。**
- 当日出席順はぞう組入口に掲示をしますのでご確認ください。
- ３月６日（水）１４日（木）１９日（火）はリハーサルを行いますので、
  お休みしないようにご協力お願いいたします。

１年間ありがとうございました！